



ぴよぴよらんど No.4

令和7年7月31日(木)
認定こども園
鳥取第四幼稚園
ひよこ組担任

今月は新しく3名のお友達が増え、毎日暑さを吹き飛ばす可愛い笑顔を見せてくれるひよこ組の子ども達。スカイデッキで育てているミニトマトが真っ赤に実り、給食のサラダに入れてもらって食べることができました。戸外での水遊びが難しい中、保育室で冷たさや心地よさを感じられるような感触遊びをたくさん取り入れながら、暑い夏を楽しんでいます。

暑い夏がもう少し続きますが、こまめな水分補給と休息を心がけながら元気に乗り越えたいと思います。

7月
ひよこぐみの
お友達です



☆給食☆

給食の様子を少しお知らせします。現在は手づかみ食べが盛んな子ども達。手づかみ食べは、食材に興味をもち、食べたい意欲が旺盛な姿の表れです。



“目の前の食べ物を手でつかんで自分の口へ運び、噛んで飲み込む”
この一連の流れの中にこの時期の発達が隠れています。

おいしい！



目の前にある物が食べ物だと認識できるようになるね
匂いも感じられるかな？

つつつつ～

触ることで、食べ物の硬さや感触を感じることができるね

つまめた！



手づかみ食べをすると、食べこぼしも多くなり、大変ですが、食べたい食べ物を口へ運んで味を知ること、食への興味が膨らんでいきます。これからも、落ち着いた雰囲気の中で食材の話を楽しみながら食事を楽しむことができるようにしていきたいです！



フォーク
持てるよ！

フォークやスプーンの食具に興味をもつと使って食べようとする姿が見られるようになります。現在は手づかみ食べの過程を大切にしていますが、少しずつ食具への興味も膨らませていきます。

自分でコップをもって飲む姿が見られるようになりました。始めは角度や飲み込むタイミングが分からずこぼれますが、繰り返すことで上手に飲めるようになっていきます。



感触遊び大集合！

“冷たい心地よさを味わってほしい”“触覚・視覚・嗅覚などを刺激し五感を育ててほしい”“握る・つまむ・ちぎるなどの手指の動きや発達を促したい”などの思いから感触遊びを取り入れてきました。様々なものとの出会いを重ね、面白さを感じられた夏になったかな？ 感触遊びの様子です。

《水》

プールの中に入って親しみのある玩具で遊んでいると、いつの間にか水が登場！無理なく水遊びに親しめるように室内プールを作成しました。これなら安心して水と仲良しになりました！



《色水+氷》

水遊びに慣れてきたら、色水や氷もプラス。コップに入った水をひっくり返したくなる時期。思う存分ひっくり返しました。友達の様子を見て真似てコップの水をこぼす場面も。学ぶことは真似ることから！



バシャー！
こぼしても
いいんだね



《氷》

氷の中には、花やトマトやキュウリが凍っています。触ると冷たさにびっくりしてつい手を戻し…、またそっと手を伸ばす姿が可愛いです。



《こんにゃく》

こんにゃくは、触れることに抵抗がなく、じっくりと遊ぶ姿が見られました。糸こんにゃくが人気です。



ピローン！
掴むと面白い！



《お花紙》

色とりどりのお花紙を丸めたり破ったりして遊びました。



たくさんちぎって感触を味わった後は、コロコロローラーにつけて…



魚の完成！



《かんぴょう(VS糸こんにゃく)》

大好きな糸こんにゃくに似てるかな？長いかんぴょうを用意してみました。糸こんにゃくのゆりとした感触の方が面白かったのか…、糸こんにゃくの方がお気に入りでした。



《高野豆腐》形が変わる面白さを感じたり、バラバラと崩れる形態に戸惑ったり…



なくなっちゃったね～

《サワガニ》

こちらは命との出会いです。サワガニを観察してみました。抵抗なく手を伸ばす子が多かったです！興味・関心を高め、サワガニが住める綺麗な川作りができる子ども達になってくれますように☆

